

令和 7 年 9 月 17 日

重要文化財（建造物）金剛峯寺山王院本殿丹生明神社ほか 2 棟保存修理事業に伴う

塗装工事

設 計 書

公益財団法人 和歌山県文化財センター

記

件名	令和 7 年度 第 1 号 重要文化財（建造物）金剛峯寺山王院本殿丹生明神社ほか 2 棟保存修理事業に伴う塗装工事																				
工事場所	和歌山県 伊都郡 高野町 高野山																				
工事対象	重要文化財（建造物）金剛峯寺山王院本殿 3 棟 丹生明神社 一間社春日造、檜皮葺 高野明神社 一間社春日造、檜皮葺 総社 三間社流見世棚造、檜皮葺 附 鳥居および透塀 木造明神鳥居、両脇に矩折れに人間の透塀が取付く <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>丹生明神社</th> <th>高野明神社</th> <th>総社</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平面積</td> <td>18.68</td> <td>18.52</td> <td>7.28</td> <td>44.48 m²</td> </tr> <tr> <td>軒面積</td> <td>61.53</td> <td>61.66</td> <td>20.41</td> <td>143.60 m²</td> </tr> <tr> <td>屋根面積</td> <td>87.96</td> <td>92.03</td> <td>31.25</td> <td>211.24 m²</td> </tr> </tbody> </table>		丹生明神社	高野明神社	総社	合計	平面積	18.68	18.52	7.28	44.48 m ²	軒面積	61.53	61.66	20.41	143.60 m ²	屋根面積	87.96	92.03	31.25	211.24 m ²
	丹生明神社	高野明神社	総社	合計																	
平面積	18.68	18.52	7.28	44.48 m ²																	
軒面積	61.53	61.66	20.41	143.60 m ²																	
屋根面積	87.96	92.03	31.25	211.24 m ²																	
工事概要 及び 実施要領	<p>工事概要</p> <p>重要文化財（建造物）金剛峯寺山王院本殿の各社殿外部、鳥居および透塀において、単色塗の塗り替え、銑金具の補修を行う。また、丹生明神社および高野明神社では、過去の修理事業において未実施箇所 の彩色見取図の作製を行い、総社では彩色箇所 の剥落止めを行う。 施工時には、修理対象 3 棟全体に軒足場・妻足場等を備えた素屋根を架ける。</p> <p>実施要領</p> <p>塗装工事 ー (1)単色塗装の塗り直し 各社殿軸部、縁廻り、鳥居および透塀の塗装面において、鉛丹塗、胡粉塗、黄土塗、および墨塗で塗り分けられた単色塗装を、在来の仕様に準じて塗り替える。 (2)彩色剥落止め 総社外部の彩色箇所において、現状塗膜の剥落止めを行う。 (3)見取図作製 丹生明神社および高野明神社外部の彩色部分では、過去の修理事業において未実施箇所の彩色見取図および白描図を作製する。</p> <p>金具工事 ー 各社殿外部、鳥居および透塀に打ち付けられている銑金具を一旦取り外し、清掃、整形のうえ、漆金箔押し、焼漆仕上げを施し、旧来の通りに取り付ける。</p> <p>雑工事 ー (1)空気管分解・復旧 塗装工事に伴い、施工箇所に既設の自動火災報知設備（空気管）のステーブルを一旦取り外し、塗装工事施工面から離して仮固定する。塗装工事完了後、復旧する。 (2)塗装工事用作業足場 別途並行実施の「屋根工事」で設置した軒足場・妻足場等を共用するとともに、本工事において塗装工事用作業用足場を仮設する。作業足場周辺には、既存塗膜の掻き落とし作業時に、塗膜の飛散防止や地盤面の汚損防止を目的とした養生を施す。 (3)工作保存小屋 補助事業者が所有する既存建物を無償で共用する。 (4)その他 工事で発生した旧塗膜や養生材等は、産業廃棄物として適正に搬出・処分する。</p>																				
契約条件	和歌山県、高野町財務規則に準拠する。																				
工事期間	契約の翌日より 令和 8 年 10 月 31 日 まで																				
別途工事	本工事の施工は、並行実施の「屋根工事」で設置した素屋根を共用して行う。																				
支払方法	令和 7 年度末 1 回、残り工事完了後支払い																				
設計担当	公益財団法人 和歌山県文化財センター																				